

1. 業務名

環境分野研究に資するデータ駆動型手法の高度化に関する研究

2. 所属

(ユニット名) 環境情報部

(室名) 環境データ共創研究準備室

(就業場所) 茨城県つくば市小野川 16-2

(就業場所 変更の範囲) なし

(受動喫煙対策) 屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

3. 募集人数

若干名

4. 業務の内容

国立環境研究所（以下「NIES」という。）では第6期中長期計画（令和8-12年度）に基づき、環境・経済・社会の統合的向上を目指す「循環共生型社会」の実現に向け、環境科学分野全体を俯瞰し様々な研究に取り組んでいる。統合的・先端的なデータ駆動型研究の推進は重要なミッションの一つであり、令和8年からは分野横断的なAI・データサイエンス研究を担うために環境情報部に環境データ共創研究準備室が設置された。またNIESは、環境データを基盤として研究と社会の連携を推進するプラットフォームである環境研究共創拠点（NIES Environmental Research Hub: ERHu）の整備を行っており、環境情報部が中心となった研究用計算基盤、環境データ管理公開基盤、生成AI基盤等の開発・運用を推進している。本公募では、環境研究共創拠点を研究基盤として活用し、統計数理学や大規模機械学習技術を軸足として、気候変動、大気・水環境、生物多様性、資源循環、化学物質リスク、社会経済政策、地域協働等に代表される環境分野研究の高度化に従事する特別研究員または准特別研究員を募集する。研究内容として、以下のようなテーマを想定する。（これらに限定するものではないが、上から順に優先順位が高い）

- 生成AIや基盤モデルを用いた環境データ解析、予測、知識抽出手法の研究
- AI・データサイエンスを活用した環境研究の分野横断的統合や、社会実装・政策支援に資する研究
- 観測データ、数値モデル、データ同化等と連携したAIモデルの構築・高度化
- 大規模環境シミュレーションを対象としたサロゲートモデル（代理モデル）の構築・検証
- 物理法則や制約条件を考慮したPhysics-Informed Neural Networks (PINN) の開発および環境分野への応用
- 環境研究における自律実験（実験・解析・学習の自動化、最適実験計画）の枠組みの検討

(業務の内容 変更の範囲)

国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究及び研究に付随する事務業務全般

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下のすべての要件を満たすこと。

- (1) 採用の時点で博士号（特別研究員の場合）または修士号（准特別研究員の場合）を有すること。
- (2) 研究内容に関連する分野（情報科学、計算科学、環境科学、統計学、数理科学等のいずれか又は複数）の学問を修めたこと。

- (3) Python や R 等を用いた数値計算・データ解析または機械学習の十分な経験があること
- (4) Unix/Linux 環境を用いた研究遂行能力を有すること。
- (5) 研究に必要な日本語及び英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力を有すること。
（ただし日本語を母語としない場合、英語についてはこれと同等の能力を有することとするが、日本語については日常会話に十分な能力を有することにより）

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付、[所定の様式](#)を使用） 1 部
- (2) 研究業績目録（原著論文、著書、総説・解説、口頭発表別に記載） 1 部
- (3) プログラミングやデータ解析の経験など、具体的な実績を含む技術スキルの証明 1 部
- (4) これまでの研究概要（A4 1~2 枚） 1 部
- (5) 研究に対する抱負（A4 1~2 枚） 1 部
- (6) 所見を伺える方 2 名の氏名および連絡先 1 部

（応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。））

※「5.」の要件を満たすことが分かる情報を、これら提出書類の中に記載するようにしてください。

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣等）がある場合は、その旨も記載してください。

8. 応募方法

電子送付による。電子送付の方法については、下記 14.の担当者あてにメールで問い合わせをし、その際、メールの件名を「環境分野研究に資するデータ駆動型手法の高度化に関する特別研究員応募」と記載すること。メール送信後、2～3 営業日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

9. 応募締切

随時受付。ただし適任者が見つかれば次第締め切ります。

10. 待遇等

（職種）特別研究員（博士号取得者）または准特別研究員（博士号未取得者）

（雇用形態）フルタイム

（1 日の勤務時間）特別研究員 裁量労働制

准特別研究員 7 時間 45 分

※裁量労働制は勤務日に対象業務に従事した場合、1 日について 8 時間 15 分勤務したものとみなします。

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給します。

基本給：特別研究員（年俸制※1/12 を毎月支給）5,652,000 円より

准特別研究員（日給制）16,230 円より（規程に基づき決定）

（試用期間）6 箇月（試用期間中の労働条件同一）

（社会保険）国家公務員共済組合法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法及び介護保険法の定め

るところによります。

(テレワーク) 国立環境研究所のテレワーク実施要領に定める条件において毎月一定回数までのテレワークが認められます。さらに、必要と認める場合は、協議の上、回数上限を緩和することができます。

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <https://www.nies.go.jp/about/disclosure/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

2026年8月1日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より2027年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により2029年3月31日(最長更新限度)までの間に限り、年度単位での更新があり得ます。

ただし、雇用契約期間を更新することができるのは、満65歳の誕生日の前日の属する事業年度を超えない範囲内(採用日時時点で満65歳の誕生日の前日を超えている場合は、1事業年度内)とします。

13. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当しません。

※ 科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

「競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等に関する実施方針」(2020年2月12日競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ)に基づき、採用後、40歳未満の者については、国立環境研究所が承認した場合には、エフォートの20%を上限として、「業務の内容」に記載の研究の推進に資する自発的な研究活動等に従事することを認めることがあります。

14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

(ユニット名) 環境情報部

(室名) 環境データ共創研究準備室

(氏名) 八代尚

(TEL) 029-850-2108

(E-mail) rio (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

15. 公募番号

R08-R-037